

# 釧路・根室管内 経済情勢報告

(令和6年10月から12月期)

財務省 釧路財務事務所

URL <https://lfb.mof.go.jp/hokkaido/kushiro/>

【問い合わせ先】  
財務省釧路財務事務所財務課  
電話0154(32)0701

## 【 目 次 】

概 況	・ ・ ・ ・ ・	1
個人消費	・ ・ ・ ・ ・	2
観 光	・ ・ ・ ・ ・	3
雇 用	・ ・ ・ ・ ・	4
生乳生産	・ ・ ・ ・ ・	5
漁 業	・ ・ ・ ・ ・	5
住宅建設	・ ・ ・ ・ ・	6
公共事業	・ ・ ・ ・ ・	6
企業倒産	・ ・ ・ ・ ・	7
金 融	・ ・ ・ ・ ・	7
特 集	・ ・ ・ ・ ・	8

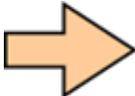
### 【利用上の注意】

- 数字の単位未満は原則として四捨五入しているため、総数と内訳の計が一致しない場合がある。
- 本指標は、データ提供先の数値訂正や推計方法の変更等により、過去に遡って訂正する場合がある。

# 概況

個人消費は持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。観光は緩やかに回復しつつある。雇用は持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。

このように、管内経済は、緩やかに持ち直しつつある。

	前回（令和6年7月～9月期）	今回（令和6年10月～12月期）	前回比較	備考
総括判断	緩やかに持ち直しつつある	緩やかに持ち直しつつある		

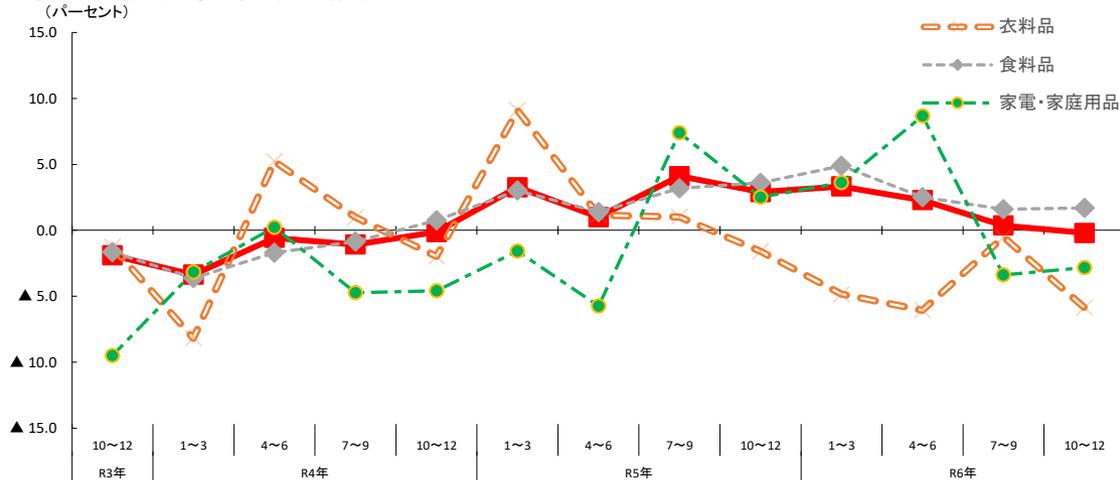
個人消費	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている		
観光	緩やかに回復しつつある	緩やかに回復しつつある		
雇用	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている		

生乳生産	前年を上回る	前年を上回る		
漁業	水揚量、水揚金額ともに前年を上回る	水揚量は前年を下回ったものの、水揚金額は前年を上回る		
住宅建設	前年を下回る	前年を下回る		
公共事業	前年を下回る	前年を下回る		

先行き	先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、引き続き持ち直していくことが期待される。ただし、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。			
-----	---	--	--	--

# 持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている

## 主要小売店売上高(前年同期比)



(注) データ提供先に変更あり (R4.1、R5.1)

資料：管内主要店舗 (全店ベース)

● 主要小売店売上高は、食料品が前年を上回っているものの、衣料品及び家電・家庭用品が前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。

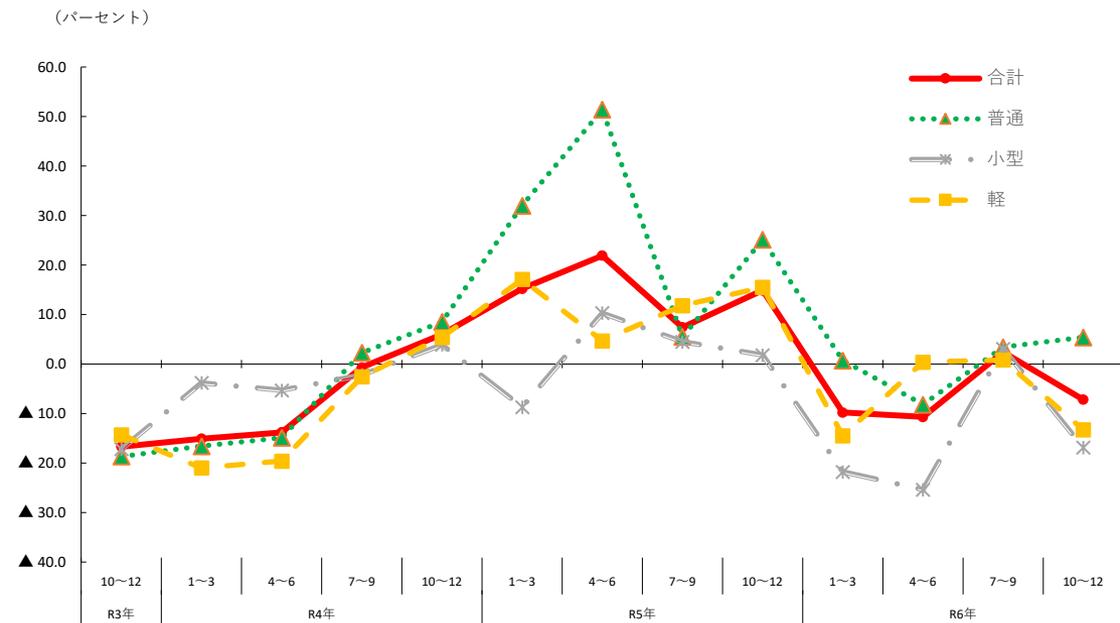
【前年同期比 (単位：パーセント)】

合計▲0.2 衣料品▲5.9 食料品1.7 家電・家庭用品▲2.8

【企業・関係団体の生の声】

- お米や野菜の価格が高くなっており食費を削れない分、衣料品の買い控えが強くなっていると感じている。
- 生鮮食品では、年末から野菜の価格が高騰しており、カット商品を買う人が増えている。
- 普段節約している分、年末年始にはお金を使う動きがあり、カニ、お寿司等高額食材・商品の売れ行きがよく、ハレの日消費が見られた。
- 家電については、前年は秋以降もエアコンを買う動きがあったが、今年はそうした動きがみられず、反動減により前年を下回っている。

## 乗用車新車登録・届出台数 (前年同期比)



資料：(一社)日本自動車販売協会連合会釧路支部

● 乗用車新車登録・届出台数は、前年を下回っている。

【前年同期比 (単位：パーセント)】

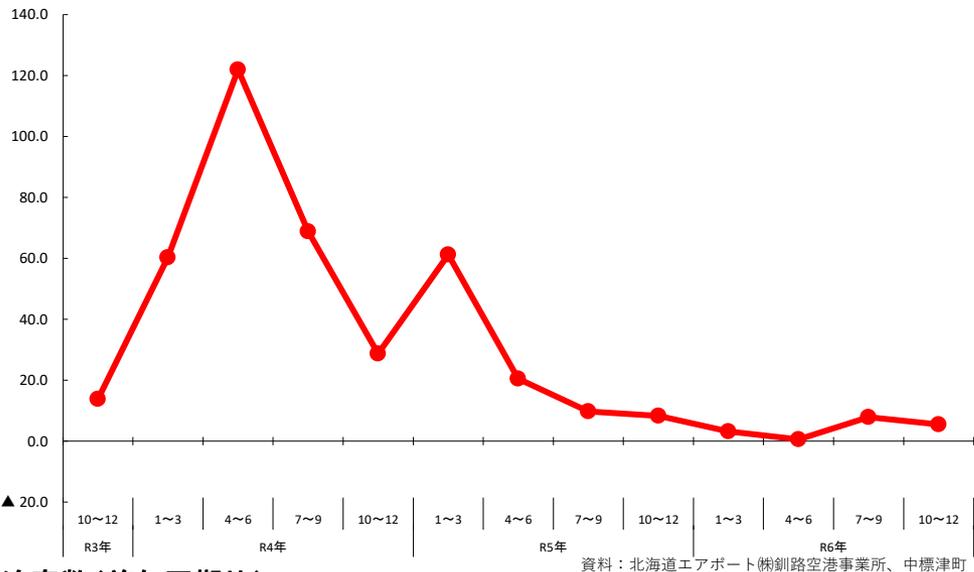
合計▲7.2 普通5.4 小型▲16.9 軽▲13.3

【企業・関係団体の生の声】

- 認証不正問題以降新車の発売がないことや、バックカメラ義務化等の法規制への対応遅れから生産を停止させたことにより登録台数は前年を下回っている。
- 消費者からの引き合いはあるが、モデルチェンジや一部改良の時期が延期され、受注したくてもできない状況が続いている。

空港乗降客数(前年同期比)

(パーセント)



- 空港乗降客数は、道外便、道内便ともに前年を上回っている。海外便は運航がなかった。

【前年同期比(単位：パーセント)】

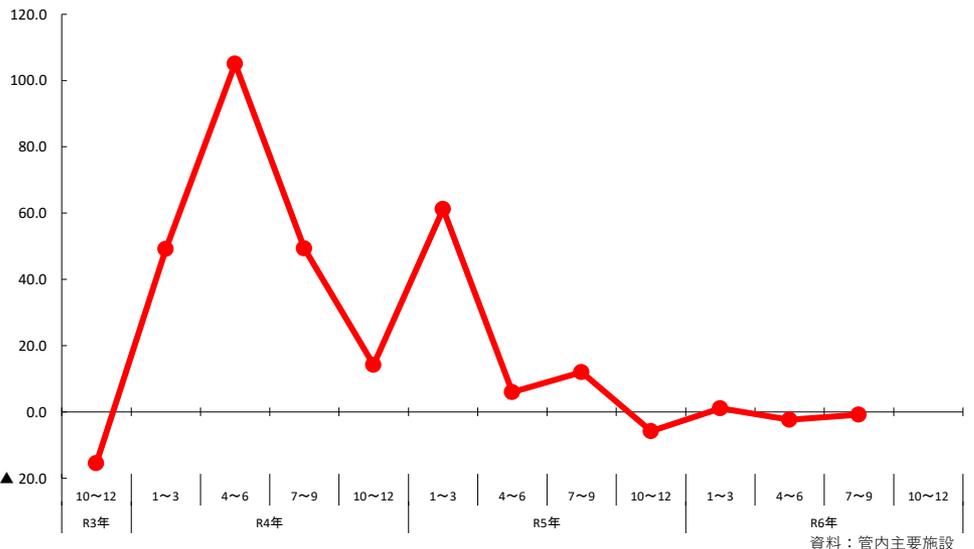
- ・ 空港乗降客数  
合計5.4 道外便4.3 道内便7.6 海外便-

【企業・関係団体の生の声】

- 国内客については、道外(主に東京・大阪・名古屋)からのツアーや女子日本アイスホッケーリーグ(2024-25 SMILE JAPAN LEAGUE)等のスポーツ大会、スポーツ宿泊、慰安旅行により団体客が好調である。
- インバウンドについては、中国等のアジア圏からの宿泊客が増加している。
- R5.10/20~12/14の「HOKKAIDO LOVE!割」秋冬キャンペーンの反動減による影響について、11・12月の個人客数の伸び悩みがみられている。
- 物価高騰の影響を受け、宿泊単価上昇が継続しているものの、宿泊客数や滞在期間への影響は特に見られない。
- 足下では、全日本少年アイスホッケー大会(中学の部)や全国高等学校スキー大会等の大規模なスポーツ大会が釧路管内で開催されることに伴う宿泊の増加や、SLや丹頂鶴の観察といった体験型観光を目当てとした海外客による宿泊の増加が見込まれている。

宿泊客数(前年同期比)

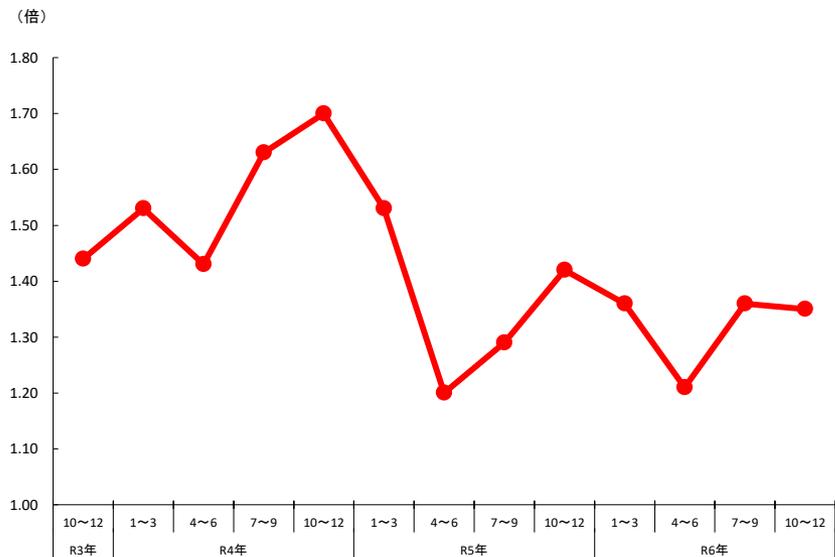
(パーセント)



※R6.10-12の宿泊客数は未集計

## 持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている

### 有効求人倍率



- 有効求人倍率は、有効求職者数が減少しているものの、それを上回って有効求人数が減少していることから、前年を下回っている。
- 新規求人数は、医療・福祉業などの業種で前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。

有効求人倍率**1.35倍**

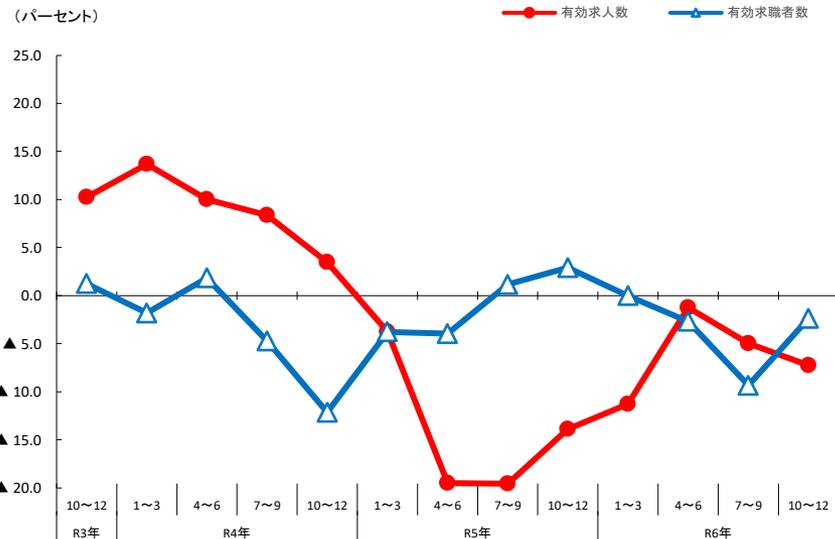
【前年同期比 (単位：パーセント)】

有効求人数▲7.3 有効求職者数▲2.4 新規求人数▲6.0

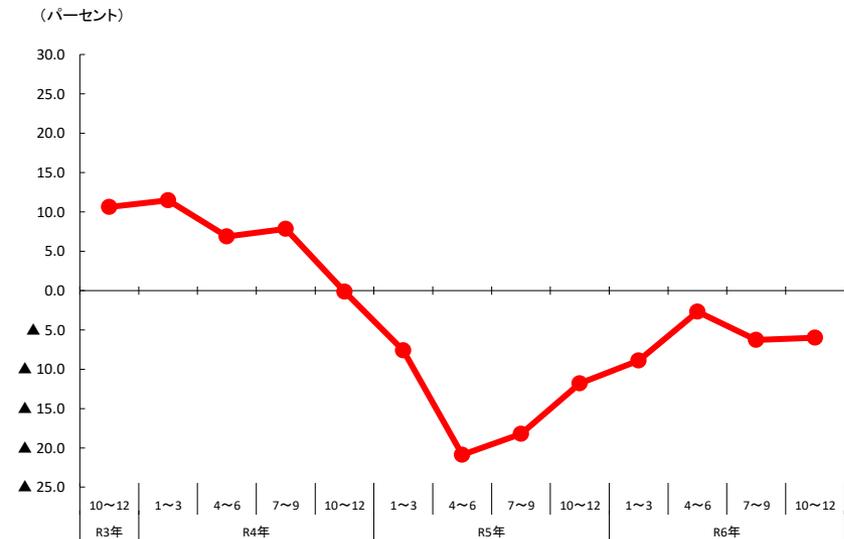
【企業・関係団体の生の声】

- 物価、資材価格、燃料費等の高騰が長期化することによりコストが増加し、先行きが見えない状況が継続している。人手不足ではあるものの、今は人を増やさずに現状の人員で対応したいと考えている企業が多い。
- 製造業、福祉業等では、外国人労働者の受入れが増え、人員を充足できているとの声が聞かれている。

### 有効求人数・求職者数(前年同期比)



### 新規求人数(前年同期比)

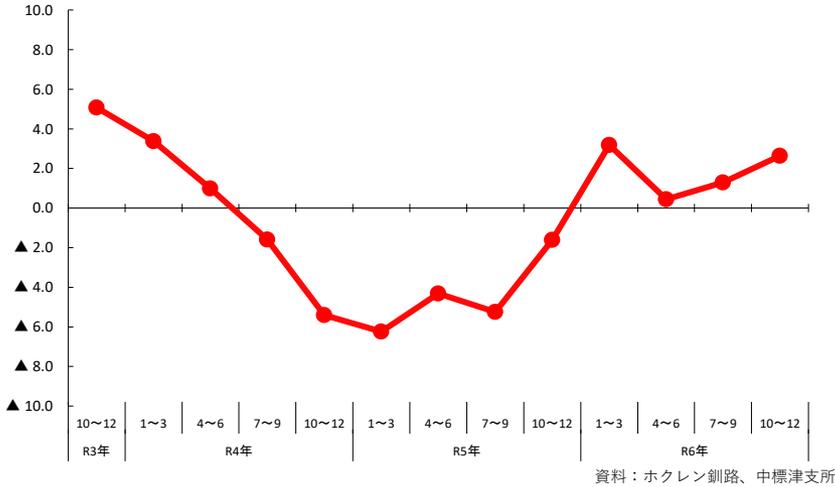


# 生乳生産

前年を上回る

## 生乳生産量(前年同期比)

(パーセント)



- 生乳生産量は、釧路、根室地域ともに前年を上回っている。

【前年同期比(単位：パーセント)】合計2.6 釧路3.3 根室2.3

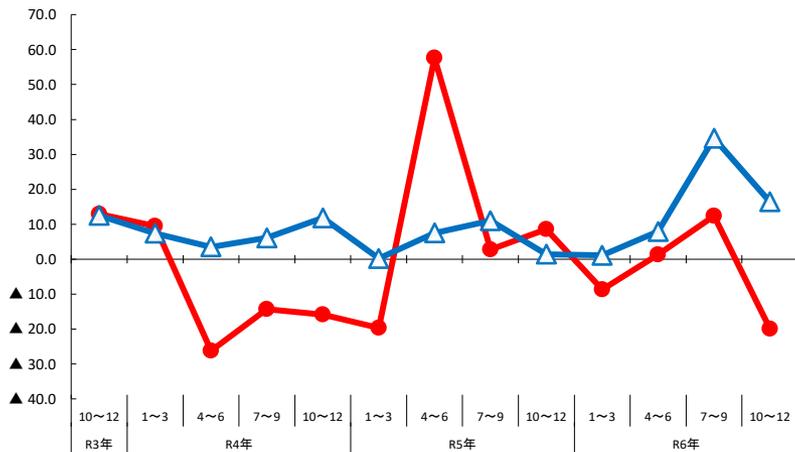
# 漁業

水揚量は前年を下回ったものの、水揚金額は前年を上回る

## 水揚量・水揚金額(前年同期比)

(パーセント)

● 水揚量 ▲ 水揚金額



- 水揚量は、イワシなどが前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。
- 水揚金額は、サケ・マスやサンマなどが前年を上回っていることから、全体では前年を上回っている。

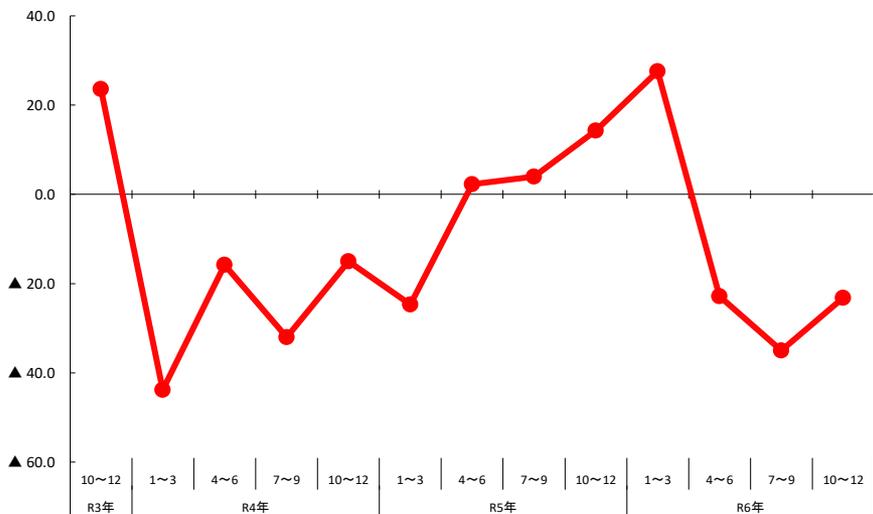
【前年同期比(単位：パーセント)】水揚量▲20.0 水揚金額16.4

## 住宅建設

前年を下回る

### 住宅着工戸数(前年同期比)

(パーセント)



資料：国土交通省

- 住宅着工戸数は、貸家、持家、分譲住宅が前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。

【前年同期比(単位：パーセント)】

合計▲23.2 持家▲9.7 貸家▲31.0 分譲住宅▲50.0 給与住宅-

【企業・関係団体の生の声】

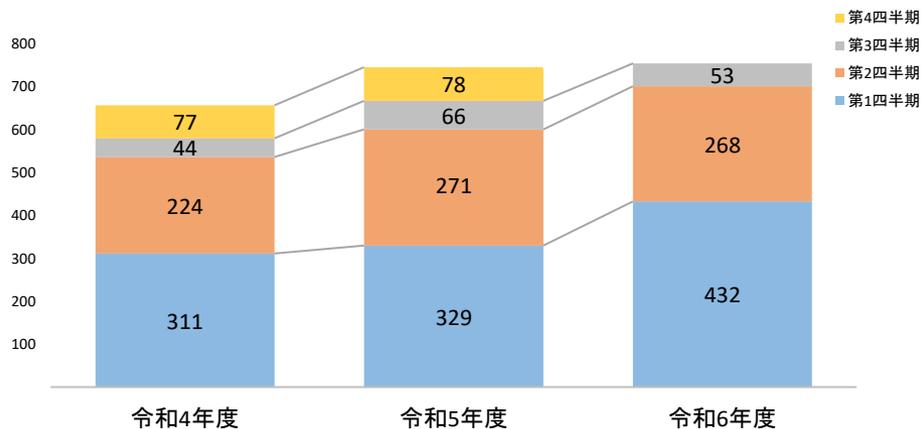
- 住宅の価格上昇は続いている。価格上昇が影響し、注文住宅の受注状況は非常に厳しい。
- 省エネリフォームに対する補助金を用いてリフォームする方が多いため、リフォームの受注状況は堅調である。

## 公共事業

前年を下回る

### 前払金保証請負金額

(億円)



資料：北海道建設業信用保証㈱

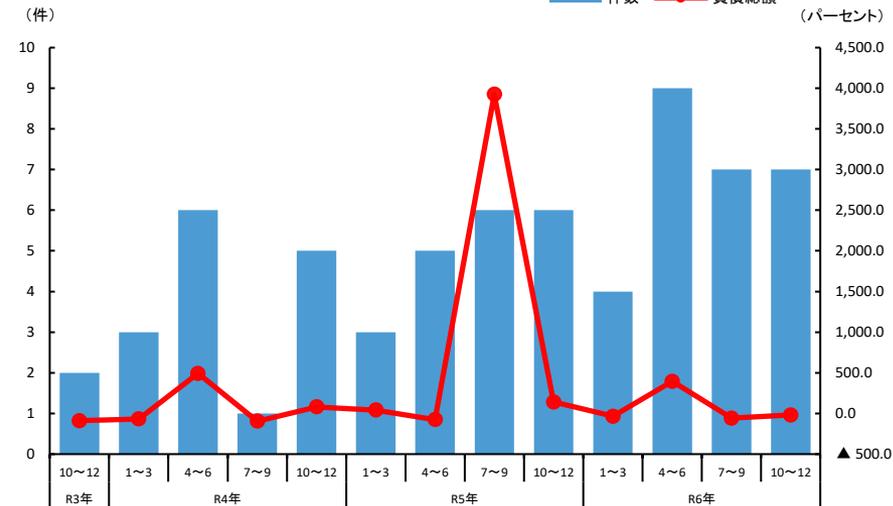
- 前払金保証請負金額でみると、北海道などが前年を上回っているものの、国、市町村などが前年を下回っていることから、全体では前年を下回っている。

【前年同期比(単位：パーセント)】 第3四半期▲19.4 年度累計13.1

## 企業倒産

倒産件数は前年を上回り、負債総額は前年を下回る

### 倒産件数、負債総額(前年同期比)



資料：(株)東京商工リサーチ

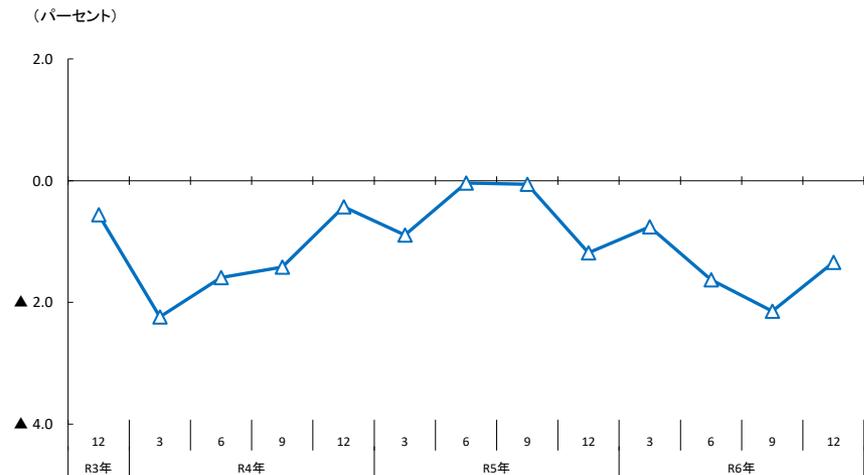
- 倒産件数は7件で前年を上回っており、負債総額は前年を下回っている。

【前年同期比(単位：パーセント)】負債総額▲18.1

## 金融

貸出金残高は前年を下回る

### 貸出金残高(前年同期比)



資料：管内銀行、信用金庫

- 貸出金残高は前年を下回っている。

【前年同期比(単位：パーセント)】貸出金残高▲1.3

# 特集～道東自動車道（阿寒IC-釧路西IC）延伸についての企業等の声～

## 宿泊業からの声

- ・目立った影響はまだ見られないが今後札幌方面からの利用客が増加することに期待感を持っている。
- ・道東トレイルも開通したので、雪がとけてから、特に滞在日数が長い、富裕層インバウンドの増加に繋がればと期待している。



## 運送業からの声

- ・十勝方面から釧路方面へ高速道路で移動できることになり、移動時間が短縮することでドライバーが楽になったと聞いている。また、北見方面から釧路方面への移動についても、阿寒から高速道路で移動できることになり、港へのアクセスが良くなった。



## 酪農関係者からの声

- ・道東道延伸により、十勝や札幌の工場への輸送時間が短縮され、ドライバーの拘束時間を減らすことができる。今までは休息時間の確保のため、翌日は休みにしなければいけなかったドライバーが翌日も働けるようになるため、人手不足の解消が期待できる。



## 建設業からの声

- ・ドライバーの拘束時間を短縮することができ、人件費の削減効果が期待できる。



## 漁業関係者からの声

- ・短縮時間としては7分程度であるが、魚の輸送は鮮度が重要であるため、輸送時間が短縮されるのは効果として非常に大きい。



## 釧路開発建設部HPより（一部抜粋）

- ・阿寒IC-釧路西ICの開通に伴い、札幌市から釧路市までが直結したことにより、開通済区間の24時間交通量（1週間平均）は、前年と比較して約1割～約2割増加。

## 小売業からの声

- ・近隣の町村からの来客の増加が期待できる。



札幌市までの所要時間

阿寒IC～釧路西IC L=17.0km

釧路西IC

令和6年12月22日開通

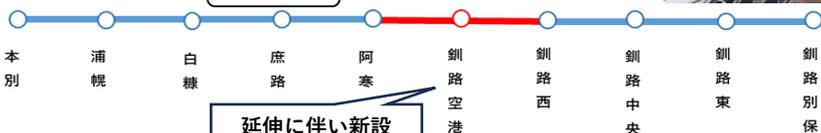


延伸前  
延伸後

4時間19分

4時間12分

約7分短縮



延伸に伴い新設

写真提供：釧路開発建設部

道東自動車道の延伸について、様々な企業等から効果を期待する声が寄せられました。釧路・根室管内経済の活性化に繋がることが期待されます。

